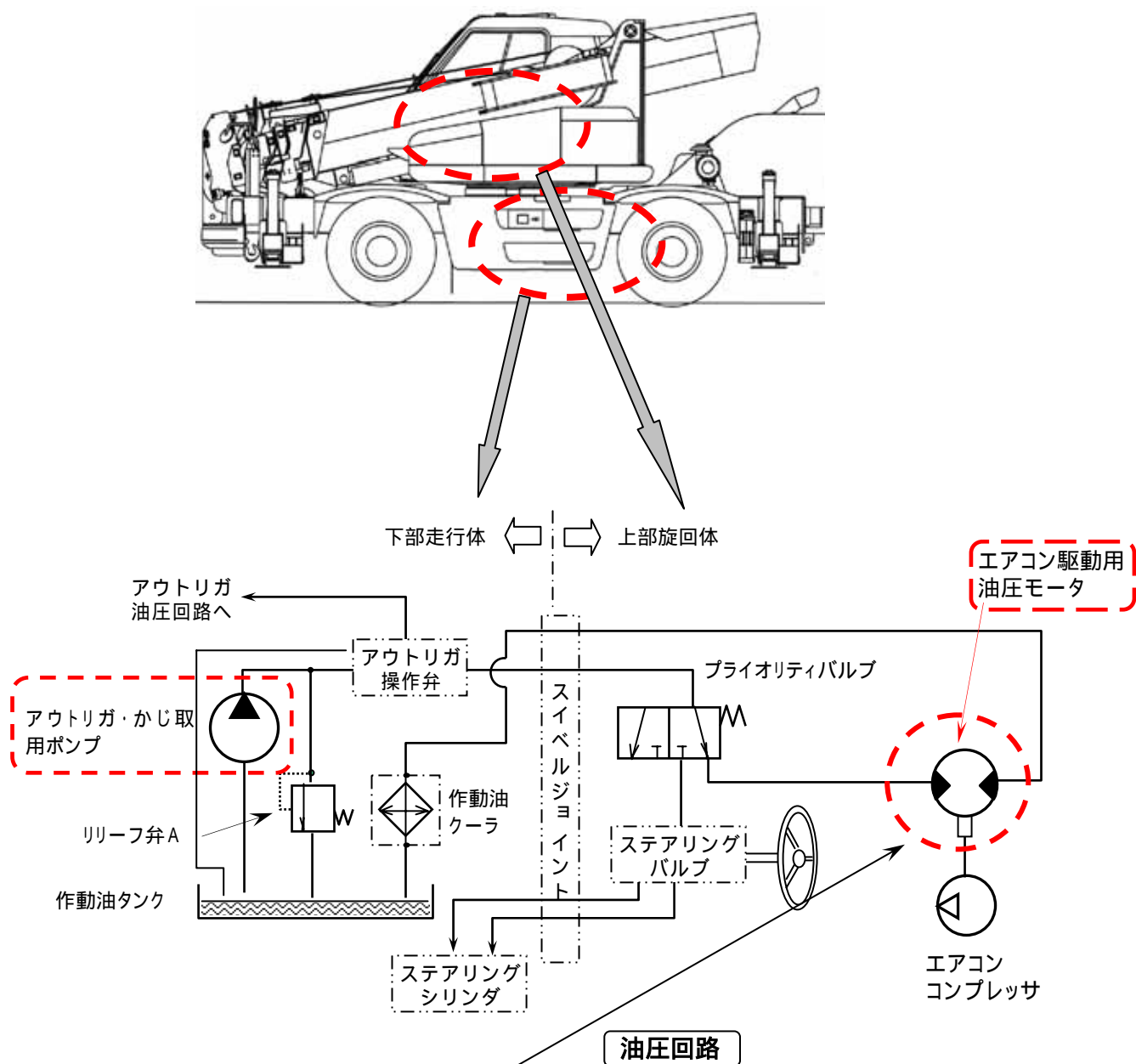


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

全油圧式かじ取装置の油圧回路が不適切なため、作動油を共用しているエアコン駆動用油圧モータに作動不良が生じた場合、作動油が過熱することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、かじ取用ポンプの効率が低下して、かじ取装置への作動油の供給量が不足し、最悪の場合、確実なかじ取操作ができなくなるおそれがある。

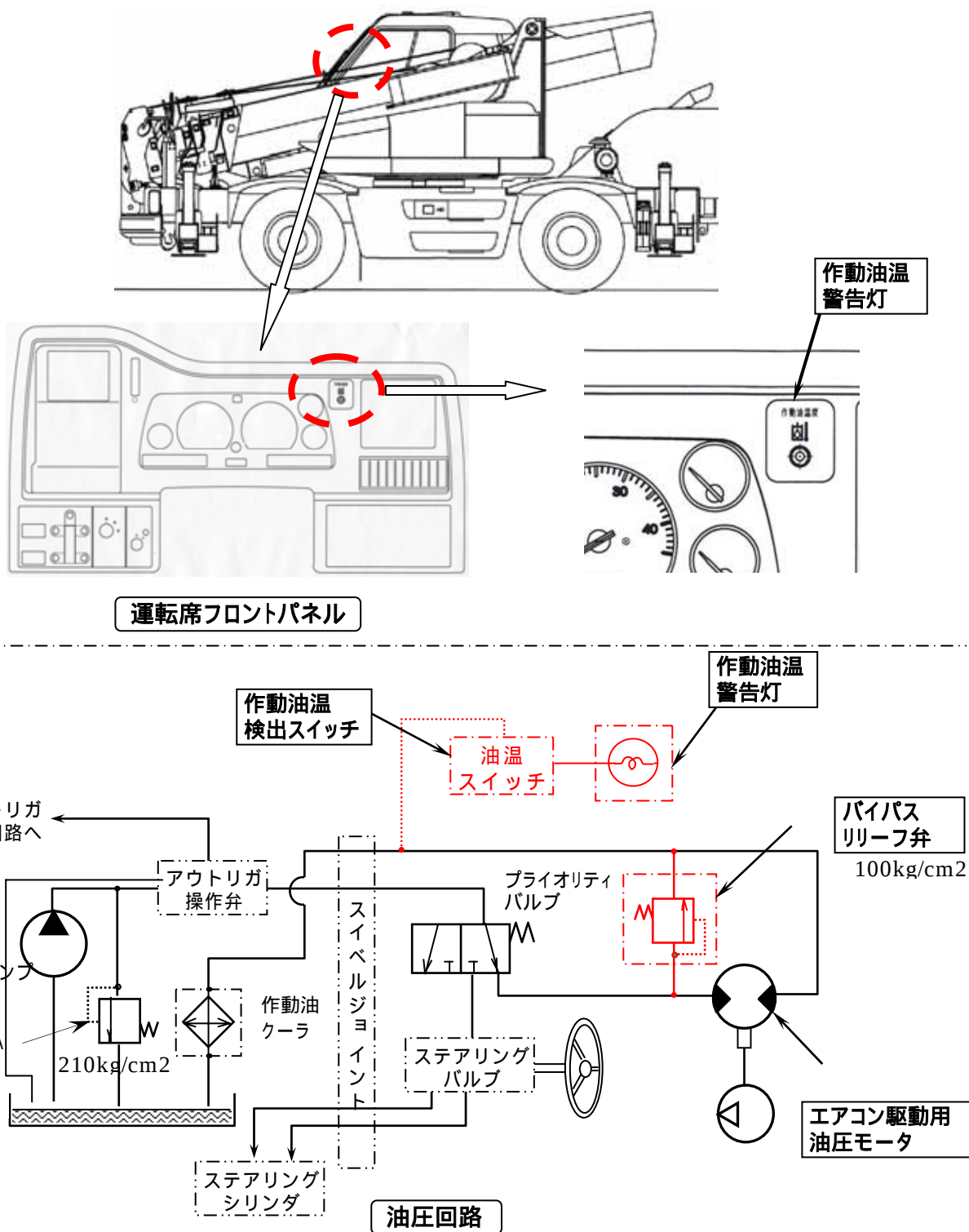
改善措置の内容：

全車両、下記の改善措置を実施する。

当該油圧モータを対策品に交換する。

当該油圧モータに作動不良が生じた場合でも、かじ取装置に十分な作動油が供給されるようにバイパスリリーフ弁を追加する。

作動油の温度が一定以上に上昇した場合に、運転者に警告するための警告灯を追加する。



識別：改善実施済車両は運転席内に作動油温警告灯を有することで識別する。